

### 総務厚生常任委員会

3月8日

#### 条例、補正予算の審議

付託された条例改正等及び一般会計と4特別会計の補正予算について審議しました。

議案第5号「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」

**問** 農業委員、農地利用最適化推進委員の能率給に関して、実績の評価方法、支給額の配分は。

**答** 能率給は各委員の人数と農地集積率・遊休農地の解消割合から算定した額を上限に国から交付され、活動日数、遊休農地の調査地点数、研修会等への参加回数等の活動実績により毎年3月に支払います。

議案第7号「奨学資金貸付基金条例の一部改正」

**問** 奨学金償還免除の要件とは。

**答** 免除に係る住所要件は住民登録のある住所を月ごとに判断し、毎年現況届の提出を求めます。

補正予算の審議

**問** ふるさと寄附金の返礼品、その提供業者の選定は。

**答** 町が委託している一括代行業者と返礼品提供業者との契約です。今後は返礼品や提供業者の資質チェックのため、内部または外部有識者を加えた審査会を検討しています。

**問** 今後のこども園保育料軽減については。

**答** 平成29年度から多子世帯や年収に応じた幼児教育の段階的無償化が図られます。



利用しやすい保育料に

### 文教産業建設常任委員会

3月9日

#### 条例、補正予算の審議

付託された条例改正等及び一般会計と学校給食センター特別会計の補正予算について審議しました。

議案第11号「法定外公共物管理条例の一部改正」

**問** 法定外公共物から発生した土砂等に対する採取料の予算上の扱いは。道路整備基金に繰り入れられないか。

**答** 発生した場合に補正対応し、検討します。

議案第12号「町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正」

**問** 旧第二小体育館の利用状況は。

**答** 毎週火曜、水曜、土曜に3団体の定期利用があり、今後も利用の見込みです。

補正予算の審議

**問** 住宅取得奨励金について、中古物件の購入も対象とする見直しができるか。

**答** 移住を前提とするため、土地購入を含む新築が条件ですが、対象条件は今後検討の余地があります。

**問** 給食費の滞納状況と徴収実績は。

**答** 訪問、個別相談を行い、児童手当からの納付や分割納付により今年度の徴収実績は約154万円です。

**問** 町道染井・多古台線の工期延長の状況は。

**答** 6月1日開通を目指し、既に完成した歩道については通学路として3月31日に開放します。



完成間近の町道染井・多古台線

所要時間 92分

## 病児・病後児保育事業の検討状況は

**答** 需用の把握、費用対効果の検討に時間がほしい

### 空港機能強化策の同意責任者は

**問** 運用時間の拡大は反対の声が圧倒的多数です。地元住民の同意の集約を含め、四者協、町長はその方針とは。また、集約の責任者は四者協なのか、関係市町なのか。

**町長**

安眠時間が4時間しかないことを否定するものでもなく、そういう問題を整理し、方向性を定めていく前段のレベルです。具体的に私が首長としてどうしますという話しではありません。町単位でどうこうするというより、四者協という一つの推進を含めた組織がありますので、ここで方向付けをすることにしたいと思います。

### 療養病床の今後は

**問** 介護保険制度開始から大きな役割を果たしてきた療養病床について、国から平成29年度末で廃

止の方向が示されていますが、町の考えは。

**病院事務長**

当院の介護保険適用の介護病床(30床)と医療療養型病床(26床)が廃止となりますが、それに対応する方向性ははっきりしていません。当院では急性期の一般病床から移床し在宅できない方、施設に入所できない方、家庭の事情で帰宅できない方等々がいます。現状を全く変えての方向転換は、現在、考えていません。

### 病児・病後児保育の実施検討は

**問** その後の多古中央病院との協議、検討内容は。

**町長**

利用者の需用、運営方式、事業費、看護師・保育士の確保等の検討が必要です。需用の把握、事業の費用対効果を含め十分な検討のため、なお時間をいただきたい。

**問** この間利用者の把握、費用対効果の検証との答弁に終了していますが、今年度2月末まで



余裕をもって休ませてあげたいけれど...

の11カ月間にこども園体調不良型保育として保健室を利用したのは発熱だけでも670人です。翌日以降の家庭での保育状況等の検証は必要です。追跡調査の取り組みはありましかたか。

**子育て支援課長**

状況把握のアンケートは実施しています

### 就学援助費は入学前に

**問** 入学準備金について、国は新年度予算案で補助単価を2倍に引き上げています。町は支給時期を入学準備に必要な時期に手立てを講ずるよう早急な改善を求めます。

**学校教育課長**

入学前の支給実施は県内では2市、全国では80市町村との報道がありました。入学前に支給できれば一番良いと十分認識しています。来年度国の要綱が改正されれば来年3月には支給できる可能性もあると考えます。



みんなピカピカの1年生



石渡悦子 議員